

# 保育士・介護職員・看護師がたらない 保育難民・介護難民をなくす宣伝行動

～「安心なければ意味がない！！」「子どもも、保護者も、

保育者も安心して過ごせる制度・社会に！！」～

日時：2016年5月25日(水)

18:30～19:30

場所：なんば高島屋前

「食べていけない。」「身体がもたない。」「人手がたりない。」、低賃金をはじめ少ない職員配置と過酷な労働が、介護・障害福祉に限らず保育などの社会福祉分野全体で人材不足をまねき、福祉労働者の疲労蓄積による健康破壊と離職が後を絶ちません。また、「保育園に入れない。」「働きにいけない。」、福祉施設や保育所の待機者(児)問題が深刻となり、当事者の方たちが怒りの声をあげ、国民が求める福祉を提供できないことが「社会問題」となっています。

誰もが安心して働き、生きていけるように、各分野を超え国民的な大きな共同運動の輪を作り上げていきましょう。

福祉は人！！

保育園・老人ホーム・障害者(児)施設をふやして！！  
保育士・介護職員・看護師をふやしてください。



**福祉人材問題検討会構成団体**：全国福祉保育労働組合大阪地方本部、全大阪労働組合総連合、大阪保育運動連絡会、大阪学童保育連絡協議会、大阪障害者センター、障害者(児)を守る全大阪連絡協議会、きょうされん大阪支部、大阪医療労働組合連合会、おおさかヘルパー労組連絡会、大阪府関係職員労働組合健康福祉支部、総合社会福祉研究所、社会福祉施設経営者同友会

**連絡先**：(略称)福祉保育労大阪地本 TEL：06-6773-8441/FAX：06-6773-8292

／住所：大阪市天王寺区悲田院町8-12